



# の が き 野垣あきこ とまちづくりカフェ

子ども・暮らし・平和



2025年2月5日 No.210

連絡先 090-9293-8710 ご相談どうぞ!

防災・防犯・子ども・住まいの確保など

## 岸本区長 暮らし・福祉や区民応援の新年度予算(案)を発表

区民参加型予算で井草森公園にソーラー園灯を、駅前広場にLEDソーラー街路灯給電スポットを設置します。これらは災

区長は初めに、予算編成にあたって、①区民のいのちと暮らしの安全・安心を守る、②持続可能な財政の健全性の確保、③総合計画・実行計画の経費を確実に計上、との考え方を基本方針として語りました。



会見する岸本聡子区長

1月31日、岸本聡子区長は記者会見を開き、杉並区の2025年度の当初予算(案)を発表しました。その概要を紹介します。

害時のスマホの充電にも利用が可能なものです。

### 子どもに関する取り組み

区は「子どもの居場所づくり基本方針」の策定を進めており、児童館25館の存置、7中学校区に新たな児童館(中・高校生機能優先館)の整備を検討します。

また、子ども(小中高)の体育施設使用料の無料化や予約不要の「一般使用」枠の拡充に向けた検討も始めます。

### 住まいの確保に向けた支援

党区議団が求めてきた家賃補助制度がよいよ実現します。

区営住宅の抽選に落選した低額所得のひとり親や多子世帯へ年間30万円を助成します。また、転居費用の助成(単身世帯15万円、2人以上20万円)も行います。「住まいは権利。安定した住まいの確保は健康で文化的な生活に欠かせない」という岸本区長の公約の実現です。

新年度予算案は12日からの第1回定例会で審議されます。

### 新年度予算(案)で注目される事業

(一般会計当初予算額 2,456億300万円)

#### 【防災・防犯】

防災・防犯カタログギフト

13億4,945万円

井草森公園にソーラー園灯設置 1,050万円

駅前広場にソーラー街路灯設置 1,400万円

グリーンインフラの活用 1,896万円

#### 【子ども・教育】

子ども食堂への助成 1,420万円

沓掛小など3校で新たに放課後等居場所事業

7,874万円

学習支援と居場所事業の拡大 2,361万円

家賃助成制度、転居費用助成 1,730万円

済美擁護学校中学部対象の放課後等居場所事業

モデル実施の準備 903万円

区長会見の動画と予算案の資料はこちらからご覧になれます▶



大勢のご参加ありがとうございました！

# 2025年 野垣あきこ地域の新春のつどいを開催しました

2月2日、井草地域区民センターで「野垣あきこ地域新春のつどい」を開催し、10代〜80代までの39名が参加しました。



オープニングはフラダンスから。寒い日でしたが、心地よい音楽と踊りでスタートしました。野垣からは区の新年度予算案の特徴について報告しました。

## カンタンSNS講座

今年の夏は都議選、参院選があります。日本共産党は、政策や候補者の魅力をショート動画や公式LINEで発信しています。

今回は、原田あきら都議と吉良よし子参議院議員のYouTube動画を見て、多くの人に拡散してもらうために、野垣が講師になってスマホを使った簡単なSNS講座を行いました。

既にSNSを使いこなしている方もいましたが、分からない方には現役世代の参加者が丁寧にサポートしてくれました。

## 地域の要求も多数寄せられ

参加者からの発言では、地域にバス路線が欲しい、災害時の福祉避難所について、児童館新設への意見などが出されました。旧若杉小問題、西武新宿線の地下化と1月の下北沢フィールドワークの報告もありました。

## みんなで歌おう 平和の歌

地域で合唱団の活動をしているメンバーがリードし、第九の替え歌「われらの第九」「約束の歌」をみんなで歌いました。どちらも憲法9条や平和を守ろうという素敵な歌詞でした。



## 原田あきら都議のうったえ

途中から原田あきら都議も駆けつけ、挨拶と都政報告を行いました。今話題の都議会自民党裏金問題についての調査や記者会見などの話は興味深く、みんな聞き入っていました。参加されたみなさん、本当にありがとうございました。



野垣あきこ地域学習会

## PFAS 汚染は「いのちと人権の問題」

2月9日(日)13時半～  
井草地域区民センター  
第2集会室

講師・社会医療法人社団健生会  
蓮池安彦氏  
参加費・200円



## あきこの部屋

埼玉県八潮市の道路陥没事故から一週間。運転手は未だ救出されておらず、みなさんも心を痛めている毎日だと思います。下水道管の耐用年数は一般的に50年だそうで、都道府県の直轄です。埼玉県は周辺12市町の住民120万人に下水道の使用を控えるよう要請しており、洗濯や入浴も制限されていることが報道されています。

しかし、人命まで奪ってしまっただ行政責任は重大です。下水道

道管の劣化は個人や民間では分かりませんし、修理することもできません。今回の事故を考えると、都内でもいつ陥没事故が起きてもおかしくないのでは？と感じますよね。一方で、東京都は26億円かけてお台場に世界最大の噴水を作る計画です。

税金は本当に必要なことに使って欲しいというのは、思想信条を超えた住民のねがいです。安全・安心なまちをつくるために一つ一つの選挙が大事です。